



入院のご案内

入院の際にこの冊子を必ずお持ちください

Please bring this booklet with you when you are
admitted to the hospital.

The best medical care for the people

医療法人社団 善衆会

善衆会病院

入院予定日

●入院予定日は 月 日です。

午前 時 分までにご来院ください。

●手術日は 月 日です。

※ご都合が悪く入院できない場合はご連絡ください。

TEL 027-261-5410（音声案内の②が入院に関わる担当窓口です）

お車の駐車について（入院される方）

駐車場に限りがあるため、入院期間中、当院駐車場にお車を留め置くことはできません。

駐車場料金（一般・面会の方）

ご来院の際は当院駐車場（第1・第2）駐車場をご利用下さい。

30分まで
無料

以降60分毎に
200円

※入院時・退院時・手術当日・病院からの連絡でご来院されたご家族は駐車料金が無料になります。
スタッフステーションで無料証明を受け取り、駐車券と一緒に1階受付へご提出ください。

駐車場料金（外来受診の方）

ご来院の際は当院駐車場（第1・第2）駐車場をご利用下さい。

降車の際は駐車券を忘れずにお持ちください。会計時に5時間無料処理をします。

会計時駐車券ご提示で5時間
無料

以降60分毎に
100円

入院手続に必要な書類

地域医療連携室・患者サポートセンター提出

- ☐ 診察券（体外衝撃波結石破碎治療の方）
- ☐ マイナンバーカード又は資格確認証
- ☐ 誓約書
- ☐ 他院の通院証明書
（3ヶ月以内に他医療機関に入院された方）
- ☐ 公費受給者証など（お持ちの方のみ）

入院病棟提出

- ☐ 手術に関する説明・同意書
（手術をする方のみ）
- ☐ 契約書類
- ☐ その他入院説明時にお渡しした書類

ご入院について

入院当日の受付手順 ※ご来院の方は不織布マスクを必ずご着用ください。

平日の場合

- ①カードリーダーで
マイナ保険証による
本人確認を行う



- ②体温測定器で体温を測る



- ③エレベーター前の
入院受付画面の **押** を
タッチして発券番号を
取り、番号を呼ばれるまで
お待ち下さい



休日・夜間の場合

- ①ER 休日・夜間受付より
お入り下さい



- ②ER入口を入り
左へお進み下さい

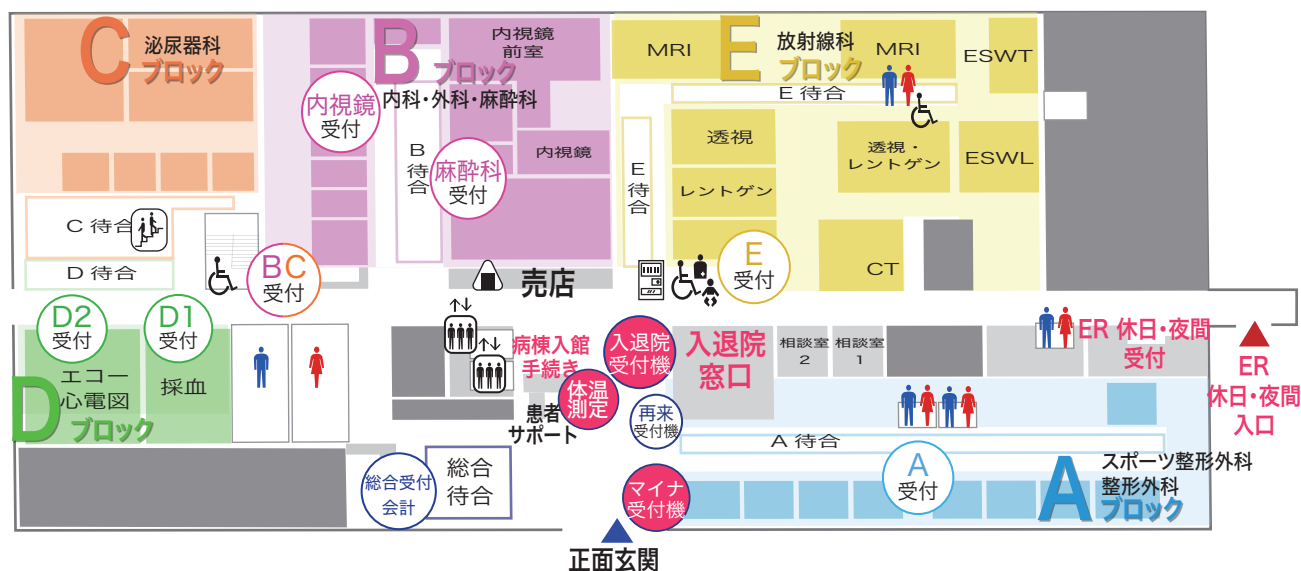


- ③ER 休日・夜間受付にて
職員に入院でご来院の
旨、お伝え下さい
※急患対応でお待たせ
する場合もございます
ご了承ください



ご家族の病棟入館手続き

ご家族が病棟に入られる際には、1Fエレベーター前で「病棟入館届」をご記入いただき、病棟スタッフステーションでスタッフにご提出の上、案内を受けてください。



正面玄関

ご入院について

入院に必要なもの

- 入院案内の冊子（この冊子を必ずお持ちください）
- 日頃服用している内服薬、外用薬、点眼薬、貼付剤等
- お薬手帳
- 日用品は下記のものをご用意ください。

ご持参いただくか レンタル可能なもの (レンタルご希望の場合別途ご案内します)

- ☐ パジャマ
- ☐ 肌着（上着）
- ☐ フェイスタオル
- ☐ バスタオル
- ☐ シャンプー、ボディソープ
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ 歯ブラシ・歯磨き粉
- ☐ コップ（プラスチックなど割れないもの）

【入れ歯の方は】

- ☐ 入れ歯ケース
- ☐ 入れ歯洗浄剤
- ☐ 口腔ケアブラシ

レンタル不可のもの (●は必ず○は必要に応じてご持参ください)

- かかとまで覆う上履きか運動靴
(スリッパやサンダル等は使用禁止)
- 下着（パンツ）
- 不織布マスク
- 電気シェーバー（カミソリは不可）
- 靴下
- 耳栓（周囲の音が気になる方）
- ハンガー（大部屋で必要な方）
- イヤホン（大部屋テレビ利用は必須）
- ビニール袋（洗濯物を入れる用）
- 松葉杖の方はリュックや肩掛けバック

◎ご自分で管理出来ない方は全ての持ち物に記名をお願いします。

◎寝具類は病院で用意しますのでお持ち込みはご遠慮ください。

◎髪の長い方は飾りのないヘアゴムをご用意ください。

お持ち込みできないもの・禁止事項



酒類

病院敷地内全てにおいて飲酒・喫煙禁止



タバコ・電子タバコ



ライター・マッチ等

危険物の持込・使用禁止



ハサミ・カミソリ・刃物



電気ポット



電気毛布

必要に応じて
病院で貸し出します



使い捨てカイロ

低温やけどの恐れが
あるため使用禁止



加湿器



香水・アロマ類

香水等匂いのするものは
ご使用をお控えください



スリッパ・サンダル

転倒の恐れあり
使用禁止

手術を受ける方をお願い

マニキュア・ペディキュア・ジェルネイル・付け爪
ピアス・ミサンガ等は入院前に外してください



ご入院について

貴重品・現金について

盗難・紛失について病院では責任を負いかねます。

◎ご自身で管理できる方でも、多額の現金・カード・貴重品の持込はお断りいたします。

●セーフティボックス（床頭台の引き出しの中に設置されています）

少額であっても現金・貴重品等は必ずセーフティボックスをご利用ください。

◎必ず施錠し、鍵は挿しておかず、手首に装着し管理してください。

◎鍵のご利用状況をスタッフは管理しておりません。

自己管理の上、紛失しないようご注意ください。

◎手術日など、ご自身で管理できない場合はご家族による管理をお願いします。

◎ご自身で管理できない場合は、2～3千円程度までとし、必ず看護師にご相談ください。

◎他のご家族とも共有し、ご協力くださいますようお願いいたします。



お部屋の種類



個室A



個室B



4床室

病室設備 ※全床Wi-Fi完備

個室A
10,000円/日

大型
テレビ

2ドア
冷蔵庫

応接
セット

デスク
・
チェア

家具調
床頭台

収納
家具

セーフティ
ボックス

バス
トイレ
別

システム
バス

ウォシュ
レット

個室B
5,000円/日

テレビ

BOX
冷蔵庫

家具調
床頭台

セーフティ
ボックス

ソファ
ベッド

シャワー

ウォシュ
レット

洗面台

4床室
0円/日

家具調
床頭台

セーフティ
ボックス

共同
洗面台

テレビ

BOX
冷蔵庫

※4床室のテレビ・冷蔵庫は
別途使用契約が必要・・・440円/日

●個室のご利用について

◎お部屋に専用トイレ・シャワー・洗面台がございます。（医師の許可があれば毎日シャワー可）

◎お部屋で携帯電話・スマートフォンの使用が可能です。

◎ノートパソコンやディスプレイ付動画再生機器（DVDなど）の使用時間延長や消灯時間、面会時間の延長については看護師にご相談下さい。

ペイシエントハラスメントに関する当院の方針

当院では、全ての患者さんやご家族に対して真摯に向き合い、安心・安全で質の高い医療サービスの提供に務めております。しかし、一部の方による常識の範囲を超えた言動や要求は職員の心身に深刻な影響を及ぼし、他の患者さんへの医療提供にも支障をきたす重大な問題となっています。当院は全ての職員が安心して働ける環境を守るため、ペイシエントハラスメントに対して毅然と対応いたします。

ペイシエントハラスメントとは

患者さんやご家族からのクレーム・言動・要求のうち、その内容や実現のための手段・態様が社会通念上不相当であり、病院職員の就業環境が害されるものをいいます。

以下のような行為はペイシエントハラスメントに該当します

◆身体的・精神的な攻撃

- ・暴行、傷害行為
- ・脅迫、威圧、恫喝
- ・名誉毀損、侮辱、ひどい暴言

◆不当な要求・拘束行為

- ・土下座や謝罪文の強要
- ・職員の懲罰（解雇など）の要求
- ・執拗で辛辣な対応や非難の繰り返し
- ・正当な理由なき長時間の拘束、居座り、不退去
- ・合理的な理由なき金銭保証や過剰なサービスの要求

◆業務妨害行為

- ・威力業務妨害、器物破損
- ・医師や看護師の指示・指導への不当な拒否や無視
- ・病院の了承を得ない録音・撮影
- ・SNS等での誹謗中傷、個人情報の公開

◆その他の迷惑行為

- ・セクシュアルハラスメント、ストーカー行為
- ・危険物の持ち込み
- ・飲酒、喫煙、無断離院など院内規則に反する行為
- ・診療や院内秩序に重大な支障をきたす迷惑行為

当院の対応について

毅然とした対応

迷惑行為が発生した場合、職員は速やかに上長に報告し、組織として対応します。不当な要求に対しては、その場で「できません」と明確に伝えます。悪質な行為に対しては以下の厳格な措置を講じます。

1. 院外退去命令

直ちに退去を命じます。応じない場合は警察に通報し、介入を求めます。

2. 診療拒否

患者等による迷惑行為が、医師と患者間の信頼関係の破綻を招くと判断した場合、当院の判断により、以降の診療をお断りする（強制退院を含む）場合があります。

3. 法的措置

悪質または継続的な行為が認められる場合、弁護士等の専門家と連携し、損害賠償請求を含めた法的手段を講じます。

4. 記録と通報

ハラスメント行為の事実認定のため、必要に応じて録音を実施し（相手の許可は不要）、診療記録に正確に残します。犯罪行為が認められる場合は、速やかに警察へ通報します。

患者さんへお願い

当院では、全ての患者さんとの信頼関係を大切に、患者さんに安心して医療を受けていただけるよう努めております。

◎職員は、患者さんのお気持ちに寄り添い、丁寧な対応を心がけております

◎医療には限界があり、ご希望に添えない場合もありますことをご理解ください

◎もし、ご不満に思われることがありましても、ハラスメント行為を行わないでください

◎ご不安な点やご心配なことがありましたら、ご遠慮なくお近くの職員、または患者サポート窓口へお申し出ください

◎院内では、他の患者さんへのご配慮をお願いいたします

皆様のご理解とご協力が、より良い医療の提供につながります。何卒よろしくお願い申し上げます。

医療安全について

●リストバンドの装着について

入院中は氏名、生年月日を表示したリストバンドを装着していただきます。
医療のあらゆる場面でリストバンドによる確認や、お名前をフルネームで名乗っていただく確認をしております。

●転倒やベッドからの転落防止について

病状や状態などの様々な要因によって、転倒・転落が生じることがあります。
特に履物が転倒の要因となることがあるため、入院中は足のサイズに合った滑りにくい「かかとのある」履物をご使用ください。



このように「かかとのある」履物をご使用ください。



スリッパやサンダルは転倒の危険がありご使用頂けません。

ベッドからの転落防止のため、ベッド柵は常時ご使用ください。また、離床センサーの設置など、必要に応じた対策も可能です。

※転倒・転落防止DVD「笑顔のために」をご視聴ください。

●松葉杖をご利用の方へ

あらかじめ正しい使用方法を説明します。水滴などで滑ることがありますのでご注意ください。
※ご返却は、総合受付へお願いいたします。

感染予防について

●院内感染防止対策の指針

基本方針

1. 職員一人ひとりがマニュアルを遵守し、院内感染防止対策を日常的に行います。
2. 感染経路別にその感染拡大防止に努め、感染症発生時は迅速かつ的確に対応します。
3. 院内感染防止対策は病院全体で組織的に取り組みます。

- ◎ 院長から指示を受け、院内感染防止対策委員会を月に1回開催し、感染拡大防止に努めています。
- ◎ 院内感染防止対策のための全職員を対象とした院内研修を年に2回実施しています。
- ◎ 感染症の発生状況を毎週調査し、院内に報告しています。
- ◎ 感染拡大が疑われる時は臨時院内感染対策委員会を開催し、迅速に対応します。
- ◎ 院内感染防止対策の指針は利用者の方に閲覧できるように各病棟に掲示しています。

●手指消毒・咳エチケット

- ◎ お部屋に入室時、消毒用アルコールをご利用ください。
面会の方も同様に手指消毒にご協力ください。
- ◎ 当院に入院される方、来院される方は必ず不織布マスクを装着してください。
(入院中は常時、不織布マスクの着用をお願いします。)



入院生活のご案内

一日の流れ

6:00	起床	テレビ 利用可能		
8:00	朝食	※大部屋ではイヤホンをご使用ください		
9:00			シャワー 利用可能	
12:00	昼食		※ご利用の際は 看護師にお声がけください	検査・リハビリ 清拭・入浴など スタッフがご案内 します
18:00	夕食			
21:00	消灯			

- ◎お食事は職員がお部屋にお持ちします。
- ◎検温は一日一回行います。（症状に応じて数回行う場合もあります。）
- ◎リハビリは予約制で、予約時間は理学療法士がお伝えします。
- ◎夜間の巡回は看護師が定期的に伺います。
夜間に体調に変化があった場合はすぐにナースコールをしてください。

お食事について

- ◎ 管理栄養士による栄養管理計画書に基づき、性別・年齢に応じたお食事をご提供しています。

男性		女性		小児	
12～17歳	2,100kcal	12～17歳	1,900kcal	1～2歳	1,000kcal
18～69歳	1,900kcal	18～69歳	1,600kcal	3～7歳	1,400kcal
70歳以上	1,700kcal	70歳以上	1,400kcal	8～9歳	1,700kcal
				10～11歳	1,900kcal

- ◎ 食物アレルギーのある方は医師または看護師にお申し出ください。
- ◎ 食事に対する標準負担金は国が定める基準に従って算出されています。
住民税非課税世帯の方は減額される場合があります。

●食事の持ち込みについて

- ◎ 食事の持ち込みは原則お断りしています。
- ◎ 患者さん同士の食べ物、お菓子のやりとりはご遠慮ください。
- ◎ 食事療法中の患者さんの治療の妨げになるため、差し入れはご遠慮ください。

●特別食について

生活習慣病の方は食事療法が大切です。主治医の指示により『特別食』として提供し、金額は同じです。ただし、保険診療外の方は自己負担が生じます。その場合、1食につき国が定める基準に従って算出された金額をご負担いただきます。

入院生活のご案内

面会について

面会については、別紙を必ずご確認ください。

当院は感染拡大防止のため、感染症の流行状況によって面会制限を設け、また、その内容に変更が出る場合があります。ご不明点等は病棟スタッフにお問い合わせください。

ご利用可能なサービス

●テレビ・冷蔵庫

ご利用にはご契約が必要です。（440円(税込)／日）

※4人部屋でテレビをご利用の際はイヤホンが必要です。

イヤホンは3.5mmステレオミニプラグ・3m程度の長さのものをご用意ください。

4極タイプのプラグは使用できないことがあるため、3極タイプ（一般的なテレビ用ステレオイヤホン）を推奨します。

院内1階売店にて販売しています→

推奨



3極タイプ

↓線が2本



4極タイプ

↓線が3本

●コインランドリー

ランドリーは各階にごさいます。7時～19時でご利用いただけます。

洗剤はご自身でご用意ください。

1回利用料金目安	洗濯	200円／回
	乾燥	100円／30分（洗濯物の量による）

※両替機はございません。小銭をご用意ください。（100円硬貨のみ使用可能）

●入院セットレンタル

短期間の入院に便利な入院セットをご用意しています。（4ページ「入院に必要なもの」参照）入院の際の荷物を減らし、洗濯などご家族の負担の軽減にもなります。

個人でのご契約となりますので、ご希望の方は職員がご説明します。

※紙おむつは入院セットに含まれております。

●理髪出張サービス

院内に出張可能な理容師をご紹介しますので、ご希望の方は病棟スタッフにお声がけください。

●日用品の購入

院内1階の売店をご利用いただけます。新聞のご購入についても売店にお問い合わせください。

売店営業時間	平日	8時～17時
	土曜日	8時～13時30分

※土曜午後・日曜日・祝日・年末年始は休業です。

入院生活のご案内

入院中の規則について

入院中は病院の規則を守り、職員の指示をお守りくださいますようお願いいたします。
規則をお守りいただけない方は退院していただく場合があります。

●ナースコールについて

各ベッド・トイレ・浴室にナースコールがあります。
気分が悪くなった時や、ご用の際はナースコールをご利用ください。
ナースコールは24時間対応しておりますので、遠慮なくコールしてください。

●お薬について

患者さんがご持参されたお薬が終わった場合、当院で処方できるのがジェネリック薬品となる場合があります。品名や形状が異なりますが、ご了承ください。
点眼薬・軟膏など当院で採用のないお薬もありますので、入院中足りる量をご持参ください。

入院中ご自身でお薬の管理ができない場合、看護師がお配りしています。
薬剤師による服薬の説明は必要に応じて行っています。

●付き添いについて

入院中の付き添いは原則として認めておりません。
ただし、小児や症状が重篤な場合などで希望され、主治医が許可した場合付き添いが可能です。
その際は所定の手続きが必要となりますので、看護師にお伝えください。

●外出・外泊について

外出・外泊は特別な理由がない限り許可しておりません。

●緊急連絡先について

ご家族等の緊急連絡先は、必ず連絡の取れる方をご指定ください。
病院から連絡する場合がありますので、不在時は着信をご確認いただき、着信があった場合は折り返しのご連絡をお願いします。

●お心付けについて

お菓子・金銭等のお心付けは一切お受け取りしておりません。
金銭をお預けされた場合、書留にてご自宅に送らせていただきますのでご理解ください。

●ご家族・身近な方の健康状態について

ご入院前・ご入院中に、ご家族や身近な方で発熱や咳などの風邪症状が続いている方や、感染症にかかった方がおられましたら病院までご連絡ください。

●病棟の移動について

患者さんの病状や治療内容によって、病棟や病室を複数回移動していただく場合があります。
ご理解、ご協力をお願いします。また、ベッド位置等の指定はできません。

入院中の規則について

●禁酒・禁煙

病院内・駐車場を含む敷地内全て禁煙です。規則を厳守していただきますようお願いします。
入院中の飲酒・喫煙（電子タバコ含む）は絶対におやめください。

●危険物の持ち込み禁止

カミソリ・T字カミソリ（電気シェーバーは可）、はさみ等の鋭利な刃物や、ライター、マッチ等の火器類の持ち込みはしないでください。

●電子機器・家電製品について

パソコン・ポータブルDVDプレーヤー（ディスプレイ付）の持ち込みは可能です。
なお、病室のTVには、いかなる機器類も接続（入力）することは禁止しております。
利用可能な時間は、TVも含めて6時～21時です。
機器の管理はご自身でお願いします。紛失・故障等の責任は負いかねます。

電気毛布等の保温器具は持ち込みできません。必要に応じて病院で貸し出します。
電気ポット・加湿器・アロマディフューザー等の持ち込みもできません。ご了承ください。

●携帯電話・スマートフォンについて

院内では常にマナーモードにしてください。通話は各階西側の電話コーナーをご利用ください。
消灯時間以降のご利用は、他の患者さんの迷惑になりますのでご遠慮ください。
スマートフォン等での撮影・録音及び、SNS等への投稿は禁止しております。

●Wi-Fi 接続サービスについて

- ◎ 入院中に限りWi-Fiをご利用できます。
SSID・パスワードについては病棟スタッフへお尋ねください。
- ◎ 当院のWi-Fi接続サービスは無料提供サービスであり、通信品質の保証は致しかねます。
場所や部屋、時間帯によって接続ができない、途切れる、遅延することがあります。
- ◎ 常時安定したご利用が必要な方はご自身で通信環境をご準備ください。（ポケットWi-Fi等）
- ◎ Wi-Fi環境を理由とする部屋移動やベッド位置のご希望には対応できません。

●その他

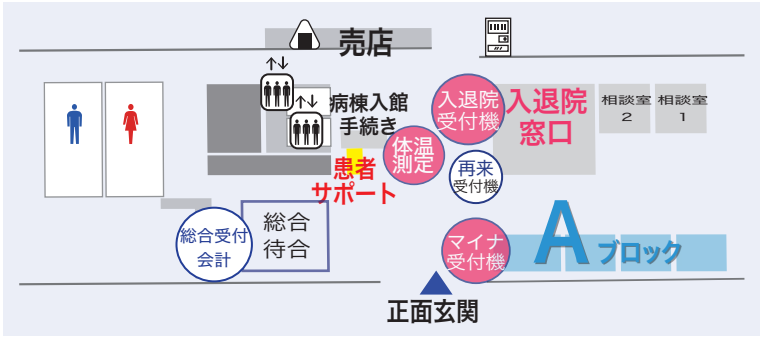
- ◎ 他の患者さんのお部屋への訪問はご遠慮ください。
- ◎ 集団でのゲーム・DVD等の鑑賞はご遠慮ください。
- ◎ 病室にカレンダーはありません。必要な方は卓上カレンダーをご用意ください。

入院生活のご案内

患者相談窓口について

当院では療養生活に伴って生じる患者さんやご家族の不安や悩みを専門の相談員がお聴きし、一緒に解決策を考え、安心して療養生活を送ることができるようお手伝いいたします。ご相談の内容に適した専門スタッフがお話を伺います。

- 【医療相談】医療費、生活費等の不安や療養先、生活介護等のお悩みについて。
- 【栄養相談】栄養や食事について。
- 【医療安全相談】医療の安全に関する苦情や相談について。
- 【実習・研修に関する相談】各職種の学生実習、特定行為に関する看護師の研修制度に係る実習についての相談。



各種相談対応時間	
平日	9時～17時
土曜日	9時～13時

※土曜午後・日曜日・祝日
年末年始は休業です。

看護師の特定行為について包括同意のお願い

当院では、特定行為研修を修了した看護師が「診療の補助」をおこなっています。「特定行為」とは、高度で専門的な知識・技能を特定行為研修により身につけた看護師が医師による手順書をもとにおこなう「診療の補助」のことです。特定行為をおこなう看護師は一般看護師とは異なるユニフォームを着用しております。特定行為の実施に当たっては安全に十分に配慮しておこないます。また、患者さんはこれを断っても不利益を得ることはありません。

●当院でおこなう特定行為

胃ろうカテーテルの交換	胃ろう（PEG）カテーテルの交換をおこないます
膀胱ろうカテーテルの交換	膀胱ろうカテーテルの交換をおこないます
気管カニューレの交換	のどに入っているチューブを交換します
褥瘡・創傷の管理	不要な壊死組織を取り除きます 創部を密閉し陰圧をかけることで治癒を促進させます
脱水時の点滴投与	水分や食事が摂れない、発汗などで脱水症状がある場合など、点滴で水分補給をします
抹消留置型中心静脈カテーテル（PICC）の挿入と抜去	6日以上点滴をする方や、血管への刺激がある高栄養の輸液や抗がん剤、 抗生剤の点滴を安全に投与するため、腕の血管から心臓に近いところの 太い血管までカテーテルを入れる処置をします
動脈（血管）からの採血	足の付根や手首の動脈に針を刺して採血をします

●特定行為の詳細

特定行為に係る看護師の研修制度(URL)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000077077.html>

特定行為の包括同意に関するご意見・ご質問は医師や看護師などに直接お尋ねください。
または「地域医療連携室」でも対応しております。



相談窓口「地域医療連携室」TEL:027-289-8854
(受付時間)平日：9時～16時30分 土曜：9時～12時30分

退院手続き・入院費のお支払い

退院手続き



◎退院は主治医の許可で決まります。退院時間は原則午前9時30分です。

ご家族の都合での退院延長は受付けておりません

◎退院後通院が必要な場合は、次回受診日をお伝えします。

◎退院後の生活の注意事項などがあれば、医師または看護師から説明をおこないます。

入院費のお支払いについて

●お支払いのタイミングについて

◎入院費は退院当日に請求させていただきます。退院時にお支払いをお願いします。

◎退院が日・祝、もしくは時間外の場合、翌平日に会計窓口よりご連絡させていただきます。

◎入院が月をまたいだ場合、月末締めで計算、翌月10日前後に病室へ請求書をお届けします。



月毎にお支払い、または退院時にまとめてお支払いが可能です。

◎退院時のお支払いが難しい場合には、患者サポートセンターまでご相談ください。

●お支払い方法について

◎1階窓口にて現金、クレジットカード（一括のみ）、デビットカードでお支払いが可能です。

◎上記以外のお支払い方法については、会計窓口までご相談ください。

※院内にATMの設備はございません。



●マイナ保険証・資格確認書の確認について

入院受付時、退院会計時、月初め（1ヶ月以上入院の場合）に、マイナ保険証または資格確認書の確認をさせていただきます。

なお、入院中に保険証情報に変更、あるいは資格がなくなった場合は速やかに病院職員にお申し出ください。有効な保険情報の確認ができない場合は、入院費の全額を自費（全額患者負担）とさせていただきますので、予めご了承ください。

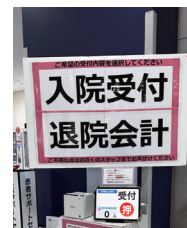
お支払い窓口について

地域医療連携室 患者サポートセンター	平日	9時～16時30分
	土曜日	9時～12時30分
総合受付窓口	平日	16時30分～17時
	土曜日	12時30分～13時

※日曜日・祝日・年末年始は休業です。

平日のお支払い受付手順

- ①エレベーター前
退院会計受付画面の **押** を
タッチして発券番号を取り
お待ちください
(入院受付と同じです)



※お迎えでご来院された方は、駐車券をお持ちいただき、お支払いの際に駐車券をご提示ください。

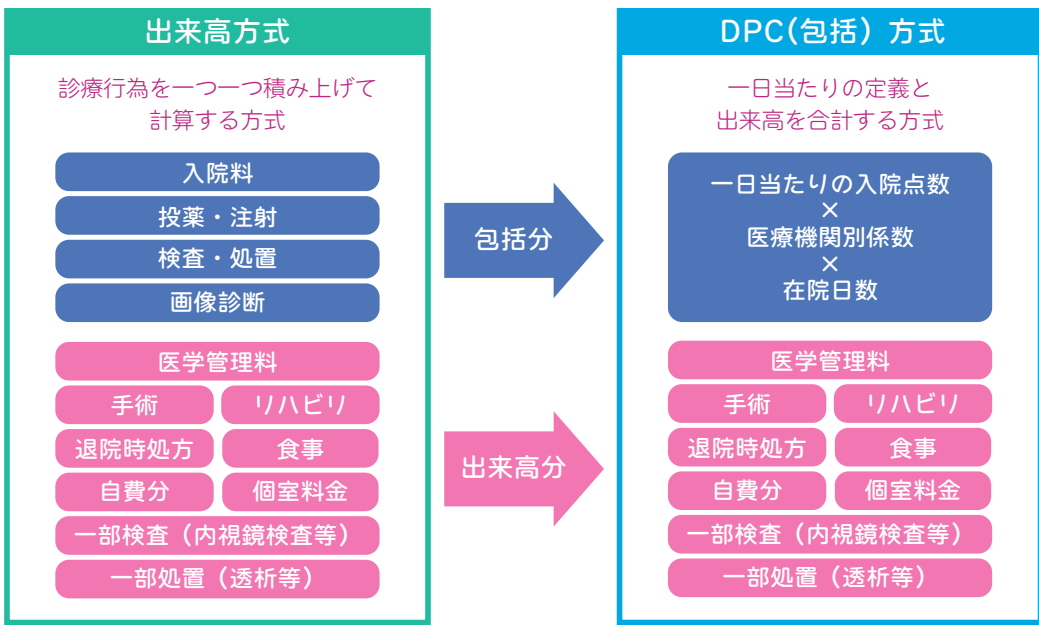
入院費計算方法について

DPC(包括評価制度)について

当院は、令和2年4月1日よりDPC(包括評価制度)の対象病院となりました。
一般病棟入院患者さんはDPCの計算方法で入院医療費を算定します。

DPCとは

DPCとは、従来の「出来高払い方式」とは異なり、病名や診療内容に応じた分類「DPC（診断群分類）」で定められた1日当たりの医療費からなる定額部分と、出来高部分（手術、麻酔、リハビリ等）及び食事療養費、個室料金等の自費部分を合算する新しい計算方法です。
なお、自動車損害賠償責任保険（自賠責）、労働者災害保険（労災）、自費診療の患者様はDPC対象外になります。
高額療養費の扱いは従来と変わりありません。



●DPCによる入院費は下記の計算方式で算出します

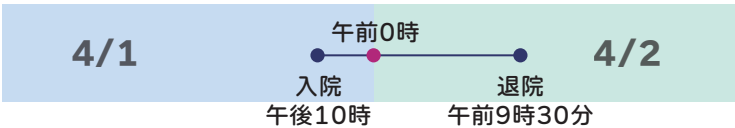
$$\boxed{\text{入院診療費}} = \text{包括分診療費} \times \text{在院日数} \times \text{医療機関別係数} + \text{出来高診療費}$$

「医療機関別係数」とは、病院の機能に応じて病院ごとに定められる一定の係数です。
※ご不明な点は1階 地域医療連携室・患者サポートセンターにお声がけください。

入院日数のカウントについて

入院日数は、午前0時を起点に1日と数えます。日帰り入院でもカウントは1日です。日付をまたぐと入院日数が1日加算されます。

例) 4月1日午後10時に入院、翌日午前9時30分に退院の場合（1泊2日）
→入院日数は**2日間**、個室料金も**2日分**となります。



※ホテルなどの宿泊施設とはカウント方法が異なりますので、ご注意ください。

高額療養費制度と限度額適用認定証

医療機関等の窓口でのお支払いが高額な負担となった場合は、後から申請することで自己負担限度額を超えた額が払い戻される「高額療養費制度」があります。

ただし、一旦は保険負担割合の額のお支払いの負担が生じます。

マイナ保険証利用か、「限度額適用認定証」と資格確認証を併せて医療機関等の窓口に提示すると、1か月（1日から月末まで）の窓口でのお支払いが自己負担限度額までとなります。

高額療養費制度とは

1か月間（1日から月末まで）に医療機関の窓口で支払った医療費（自己負担額）が、規定額（自己負担限度額）を超えた場合、その超えた金額が申請により支給される制度です。

ただし、入院時の食事の負担金や保険外の費用（保険外の診療費、個室代、文書料など）は対象となりません。

●申請の手続きについて

◎ご加入している健康保険の窓口にお問い合わせください。

◎支給額決定までには審査機関や健康保険組合等の関係機関を経てからになるため、受診月から3ヶ月程度掛かりますので、予めご了承ください。

限度額適用認定証とは

上記の「高額療養費制度」は申請により、後日「自己負担限度額」を超えた金額が支給されますが、一旦は窓口での「保険割合による自己負担額」のお支払いが必要となります。

限度額適用認定証によって、一時的でも窓口で高額な支払いが必要なく、「自己負担限度額」までとすることができます。

●当院でお手続き不要で限度額適用認定証が確認できる方

◎マイナ保険証にてお手続きいただいた方

◎資格確認証をご利用で、入院説明時または入院受付時・会計支払時に口頭でオンラインによる限度額適用認定証情報の確認に同意いただいた方

※オンラインによる限度額適用認定証の確認に同意いただけない場合、高額療養費制度を受けるためには以下の手続きが必要です。

①加入している保険者へ限度額適用認定証の申請手続きをおこない、当院に提出

②高額療養費制度の手続きをおこない、後日払い戻しを受ける

（当院に対しては「保険割合による自己負担額」をお支払いいただく必要があります。

●上記に関わらず、限度額適用認定証の申請手続きが必要な方

①限度額適用認定証情報がオンライン資格確認システム上に未登録の場合（保険証変更直後等）

②保険料を滞納している方

●限度額適用認定証の申請手続き方法

被保険者の保険の種類によって申請窓口が異なります。

【申請窓口】

国民健康保険	・・・・・・・・	市町村役場の国民健康保険課
健康保険	・・・・・・・・	全国健康保険協会の都道府県支部
健康保険組合	・・・・・・・・	各健康保険組合または勤務先の担当者
後期高齢者医療保険	・・・・・・・・	各都道府県（市町村役場）の後期高齢者医療広域連合

療養の給付と直接関係のないサービス等について

公的保険給付とは関係のない文書の発行に係る費用（1通あたり）

☐ 生命・傷害保険診断書	5,500円	☐ 自賠責用診断書/明細書	5,500円/4,400円
☐ 病院書式診断書・証明書	3,300円	☐ 死亡診断書	6,600円
☐ 通院証明書	2,200円	☐ 後遺障害診断書	6,600円
☐ 各種年金用診断書	5,500円	☐ 身体障害者手帳用診断書	6,600円
☐ 手術等診療報酬計算書	2,200円	☐ 支払証明書	1,100円
☐ 臨床調査個人票	3,300円	☐ その他各種診断書	0円～6,600円
		※検査が必要な場合、検査費用は自費	

医療行為だが治療中の疾病・負傷に対してではないものに係る費用

☐ インフルエンザ予防接種	4,400円
☐ 肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス）	8,800円
☐ 肺炎球菌ワクチン（プレベナー）	11,000円
☐ 帯状疱疹ワクチン（ビケン）	8,800円
☐ 帯状疱疹ワクチン（シングリックス）	22,000円（1回につき）
☐ その他予防接種	2,000～20,000円

その他

☐ 整形外科体外衝撃波療法	25,000円（初回） 20,000円（2回目以降）
☐ 第3種多血小板血漿（PRP）療法	150,000円
☐ 第2種多血小板血漿（APS）療法	300,000円
☐ セカンドオピニオン	5,500円（30分につき）
☐ エンゼルケア	11,000円
☐ 診察録の開示手数料	2,200円（診察録等） 1,100円（画像CD）
☐ コピー代	10円（1枚につき）
☐ 診察券再発行	200円

※上記金額は全て税込み表示となっております。

その他のご案内

入院中の他医療機関の受診について

当院入院中に、他の医療機関で診療を受けることや、お薬の処方を受けることは原則できません。
 （ご家族が薬を受け取りに行く場合も含みます）

入院期間中、体調の変化等で専門的な治療が必要な場合は、医師の判断にて他院を受診していただく場合があります。医師の許可がある場合のみ、「入院中の患者様の外来受診についてのお願い」をお渡ししますので、それを持って他院を受診していただきます。

以下の場合、必ずその都度、病棟スタッフへお申し出ください。

- ◎他の医療機関から処方された薬が入院中になくなった場合
- ◎入院中に他の医療機関の受診を希望される場合

お帰りになる際に

●診断書について

一般診断書（勤務先に提出する場合）は、必要性によりできるだけ速やかに発行します。
 特殊診断書（保険会社提出目的等）の場合は、ご自身で「指定の用紙」を用意し、原則として退院時に総合受付にてお申し込みください。
 発行までには2週間ほど猶予をいただきます。

●借用のレントゲンについて

他院からお借りしたレントゲンをご持参された場合は、病棟スタッフステーションでお返ししますので、お立ち寄りください。

●お忘れ物について

入院中のお忘れ物は病院でお預かりしますが、なるべく早くのお受け取りをお願いします。
 保管期間は、お品物にもよりますが2週間～3ヶ月を目処とさせていただいております。
 保管期間を過ぎて持ち主が現れない場合や、ご連絡してもお受け取りに来られなかった場合は処分させていただきます。
 また、貴重品類は保管期間にかかわらず、所轄の警察署に届け出る場合があります。

受け取り場所：1階総合受付

受け取り時は本人確認ができるものをお持ちください。

ご家族のお車の駐車料金について

患者さんのご家族が入院時・退院時・手術当日・病院からの連絡でご来院された際の駐車料金は無料となります。
 病棟スタッフステーションで無料証明を受け取り、駐車券と一緒に1階の受付へご提出ください。

理念と基本方針・患者さんの権利

理念

皆様と共に質の高い医療を目指します

基本方針

1. 良質な専門医療を提供するため、努力します
2. 利用する皆様の権利を尊重し、安全な医療を提供します
3. 職員が誇れる地域に根ざした病院づくりを目指します

患者さん・利用者さんの権利

1. 公平に医療を受ける権利

人種・信条・価値観・経済状況・地位・立場などに関係なくだれ誰でもが公平に医療を受けることができます。

人格・尊厳を尊重され、人としてありのままの存在を受容される権利があります。

2. ご自身の病気について知る権利

ご自身の病名・症状・診療方針・医療内容・検査内容・予後について情報を得る権利があります。

3. セカンドオピニオンを受ける権利

治療方針などで主治医以外の医師の診察を受けたり、意見を聞くことができるように最大限の支援および診療情報の提供を受けることができます。

4. 抑制されない権利

入院中の生活の安全・安寧を守りながらも、身体的・精神的状況にそぐわない過剰な生活管理や抑制は受けない権利があります。

5. 個人情報保護の権利

当法人の病院および施設をご利用するにあたり得られた情報について、適切に管理および保護される権利があります。プライバシーが守られ、療養生活を安寧に過ごすことができる権利があります。

※善衆会病院プライバシーポリシー



6. ご自身の意思で選び決定する権利

ご自身が受ける治療や検査について十分な説明を受け、ご納得された上でご自身の意思で選択し、決定する権利があります。ご自身で意思の行使ができない場合、法律に則り法定代理人、後見人を選ぶことができます。

7. 心身両面からの支援を受ける権利

身体的な問題のみならず、精神的な問題や経済社会的な問題、魂の問題についても相談や配慮を受けることができます。患者さん・利用者さんの立場に立った相談を行う機会が設けられ、何らかの支援や助言を受ける権利があります。当法人職員や他の患者さん・利用者さんからのあらゆるハラスメントについて問いただすことができ、必要であれば適切な対処を行うための支援を受けることができます。

8. 退院後の生活を見越した治療・看護を受ける権利

通院中・入院中のみならず、退院後の生活を見越した医療や看護、社会的支援の提供を受けることができます。

在宅（家庭・施設含む）医療や看護、リハビリについて、必要に応じて通院・入院中から適切な助言や調整を受けることができます。継続した医療・看護を受けられるように他施設・他医療機関との連携や協働を積極的に受けることができます。

患者さんの責務・個人情報の取り扱いについて

患者さん・利用者さんの責務

1. 医療従事者と協働して診療に参加する責務

個人として尊重され自己決定に基づく医療を受ける権利があります。

治療や検査などの診療方針について、患者さんご自身の希望があればそれを明らかにし、医療者からの方針の説明があった場合には、医療内容について理解していただく必要があります。

ご自身が受ける医療についての意思はできるだけ明確に表示してください。

2. 医療安全の実践に協力する責務

医療の安全については努力を惜しみませんが、まったく危険がない医療行為はありません。

医療事故防止については、患者さん・利用者さんも積極的にご協力ください。

特に本人確認には個人情報をお聞きすることがあります。また、医療に必要な情報は必ずお伝え下さい。不安や疑問があれば遠慮なくお申し出ください。

3. 医療の公共性を守る義務

医療には公共性があります。重症者の優先、感染症の隔離においてご協力いただくこともありますのでご理解ください。

4. 病院の規則を守る責務

病院は公共の施設であることから社会規範に基づいた行動をしてください。

他の患者さんや利用者さんの療養の妨げになるような行為（騒音、夜間徘徊、敷地内喫煙、集団での座り込み、大騒ぎ、院内不法侵入、ストーカー行為、暴力発言、無理な要求による業務妨害、医療費の未納、セクシャルハラスメント、院内で記録した動画・画像・音声のインターネットやSNSでの公開、当法人ならびに当法人職員へのインターネットやSNS上での誹謗中傷、その他不当行為）は固く禁止しております。

場合によっては第三者（警察など）に連絡することがあります。

また、ご自身の行為が社会規範に逸脱、あるいは医療行為の妨げになるなど、他の患者さん・利用者さんの権利に反する場合は、主治医や病院管理者によって診療の継続を拒否または制限する場合があります。

無断離脱や無断外泊中の事故については責任を負いかねます。

5. 医療費の支払いの責務

医療費の支払い請求を受けたときには、所定の方法で期日までにお支払いください。

6. 医療の不確実性への理解の責務

検査や手術全ての医療行為の結果は100%保証されたものではないことをご理解ください。提供される医療には、医学・社会・経済・倫理などの様々な要因により限界があることをご理解ください。

個人情報の取り扱いについて

◎ 床頭台のパネルには、患者さんのお名前を表示させていただいております。

医療安全上、必要であることから表示しておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

◎ お電話による、患者さんの病状や入院の有無についてのお問い合わせには応じかねます。

◎ 面会者の制限を希望される場合は看護師にお伝え下さい。

◎ 患者さんからご希望があれば、カルテ開示を行っております。

カルテ開示には所定の手続きが必要ですので、総合受付にてご相談ください。

Contents

ご入院について	2
ペイシエントハラスメント	6
医療安全・感染予防	7
入院生活のご案内	8
退院手続き・入院費のお支払い	13
入院費計算方法	14
高額療養費制度と限度額適用認定証	15
療養給付以外のサービス	16
その他のご案内	17
基本方針・患者さんの権利	18
患者さんの責務・個人情報	19



LINE



YouTube



Instagram



Facebook



X



医療法人社団 善衆会 善衆会病院
379-2115 群馬県前橋市筑井町(うつぼいまち)54-1

TEL : 027-261-5410

(入院に関するお電話はガイダンス②)

FAX : 027-261-5450

WEB: <https://zenshukai.com>

